

なつみ

2017.06
第 123 号

発行元: 社会福祉法人 県央福祉会 横浜市中山みどり園
226-0011 横浜市緑区中山町 395-2
Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626
発行責任者 熊井さとみ



全体活動がスタートしました!

全体活動では、その道のプロを講師としてお招きし、専門性の高い活動を行っています。利用者さんは、以下 6 種類の中から、自分の得意なことや好きなことを選んで参加しています。

普段と違った雰囲気を楽しむというだけでなく、利用者さんの健康管理やリラックスをすること、興味関心を広げていくこと、持っている力を引き出すことも目的としています。また、1から4の活動室が合同で行うので、普段接することの少ない利用者さんと関わることもできるので、貴重な時間になっています♪

ソトミツ

～スウェーデン音楽セラピストの先生～
ピアノの演奏に合わせて、身体を動かしたり、楽器を演奏したり…♪全身で音楽を感じ、表現します。

ヨガ

～出張ヨガの先生～
ゆっくりと体をゆるめて、ほぐします。ストレッチ効果だけでなく、無理なく身体を動かすことで、気持ちよく癒されます♪

創作

～アートの先生～
木や枝なども自然の材料も使いながら、こだわりアートを作ります。様々な思いを乗せて出来上がった作品は、どれも天下一品です!

調理

～料理の先生～
難しそうなお菓子づくりでも、簡単に作れるコツを教えてください! 季節に合ったおやつ、旬の食材を使った料理を味わいます。

ダンス

～ダンスの先生～
軽快な音楽に合わせて、思わず体が動きます♪みんなで振り付けも合わせて練習をします。夏祭りでは、ダンス発表会もあります!

音楽

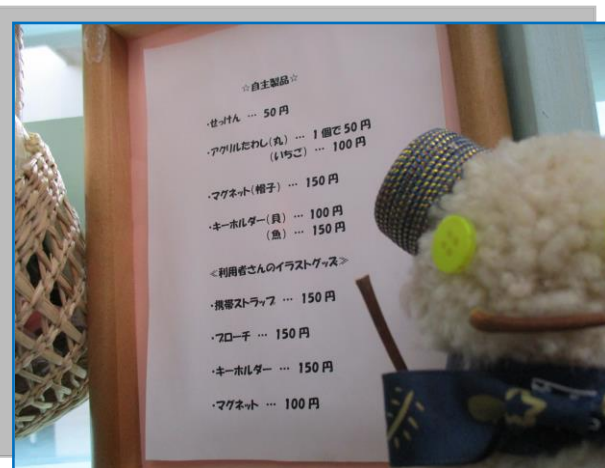
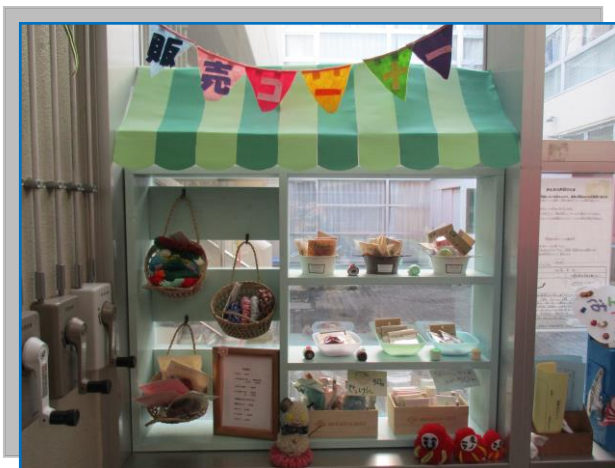
～ピアノの先生～
ピアノの演奏に合わせて、色んな歌を歌ったり、音楽に合わせてパラバルーンやバランスボールを使い“できた”達成感を味わいます。

月に1回、毎月第3水曜日(午前)、第3木曜日(午前・午後)に分かれて実施します。ご興味のある方はぜひぜひ見学にいらして下さいね! (永見早里)

自主製品 報告



昨年度より、中山みどり園とみどりのこかげにて商品の販売を行ってきました。おかげさまで43,950円を売り上げることができ、利用者さんの工賃として還すことができました。これからも利用者さんのできることや得意なことを生かしながら、可愛い商品を作っていきたいと思います。



写真は、みどり園玄関脇にある自主製品販売コーナーです。また4月の家族教室での販売では、利用者さんがおそろいのエフロンを付けて、お手伝して頂きました。「いらっしゃいませ」と大きな声を出して、売子頑張っていました。

(佐藤良枝)

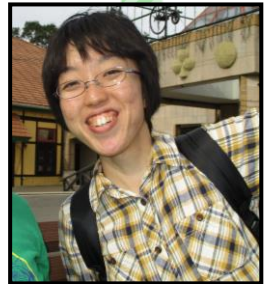


私の至福の時間…

皆さんには、私達みどり園の職員をもっと知っていただきたいと思っております！そこで、このページでは毎月1人の職員の自分の好きな時間『至福の時間』を紹介していきます！

私の『至福の時間』は、映画館で映画を観る時間です。最近には月に1回程、映画館で映画を観ます。特に邦画が好きです！最近観た映画は『君の名は』『この世界の片隅に』『3月のライオン』『無限の住人』など…。本編が始まる前の予告編も楽しみの一つです。映画を観終わった後はパンフレットを買って読むのも楽しみです！映画館での映画鑑賞は映画の世界に入り込むことができるのが良いところだと思います。

(木田陽子)



ここでぶれいく クイズ!

問題 I： そろそろ梅雨の季節が近付いてきましたね。実は、日本全国でただ一カ所、梅雨の時期のない地域があるんです！いったいその地域とは、次のうちどこでしょう？

- ① 沖縄
- ② 北海道
- ③ 四国
- ④ 近畿

問題 II： 雨の降って欲しくない大事な予定のある日、皆さんも一度はてるてる坊主を作って「明日天気になあれ」と、おまじないをしたことがありますよね。そのてるてる坊主の性別を気に掛けたことはありますか？

- ① 男性
- ② 女性
- ③ 無性別

6月のスケジュール



月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 開所日	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16 園内宿泊 →→	17 開所日 →	18
19	20	21	22 園内宿泊 →→	23 →	24	25
26	27	28	29	30		



~~~~~クイズの正解~~~~~

問題 I： 正解は ②北海道

日本列島にかかる梅雨前線は北上していくこととともに、その勢力は弱まってしまうため梅雨がありません。しかし年によっては、雨が2週間以上継続する『蝦夷梅雨(えぞつゆ)』があります。



問題 II： 正解は ②女性

坊主と名がついていますが、女性がモデルになっています。かつて中国では、紙で作った女の子を軒先に吊るす習慣がありました。平安時代の日本にその習慣が伝わり、女性から坊主に変化していったとされています。

編集後記

今年度から広報誌『なんてん』の担当になりました江藤です！みどり園の情報発信の場として、利用者さんのイベントや職員の紹介等の楽しいこと、時には防災等の安心、安全に関わる情報を記事にして、利用者さんご本人様、ご家族の皆様にお伝えしていきます。よろしくお願いします！（江藤直樹）

